



2020年1月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年6月7日

上場会社名 株式会社 アルトナー

上場取引所 東

コード番号 2163 URL <https://www.artner.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

四半期報告書提出予定日 2019年6月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第1四半期の業績(2019年2月1日～2019年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第1四半期	1,618	7.9	178	12.9	180	12.8	124	12.5
2019年1月期第1四半期	1,499	8.4	205	5.2	206	5.4	142	4.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第1四半期	11.73	
2019年1月期第1四半期	13.40	

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年1月期第1四半期	3,463	2,346	67.8
2019年1月期	3,264	2,333	71.5

(参考) 自己資本 2020年1月期第1四半期 2,346百万円 2019年1月期 2,333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		7.50		10.50	18.00
2020年1月期					
2020年1月期(予想)		9.00		9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年1月期の期末配当の内訳 普通配当8円00銭 記念配当2円50銭

3. 2020年1月期の業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,844	8.1	870	10.9	874	10.1	604	11.7	56.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 年次での業績管理を行っておりますので、通期業績予想のみ開示しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期1Q	10,627,920 株	2019年1月期	10,627,920 株
期末自己株式数	2020年1月期1Q	2,329 株	2019年1月期	2,329 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期1Q	10,625,591 株	2019年1月期1Q	10,625,688 株

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページ(<https://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復を続けております。先行きについては、引き続き、成長を見込んでおりますが、通商摩擦等の不安定要素、中国経済の先行き等、市場環境を注視する必要があります。

当社の主要顧客においては、自動車関連を中心とする輸送用機器分野の先行開発プロジェクトが活発であり、その中で、運転支援技術を備えた先進安全自動車のプロジェクトにおいて、ソフトウェア技術者の要請が高まりました。また、自動化技術の開発が活発な生産機械分野においても、技術者要請が高まりました。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者数が前年同期を上回ったことに加え、稼働率が高水準で推移したことにより、稼働人員が前年同期を上回りました。また、技術者の業務実績を踏まえた顧客企業との単価交渉により、技術者単価は前年同期を上回りました。

請負・受託事業においては、積極的な営業展開により、受注プロジェクト数が増加いたしました。

また、先行投資として、従業員の待遇改善、採用強化のための求人費の増加、スタッフの増員及び新卒技術者の採用人数の増加、教育・研修施設の増床運営により、売上原価、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,618,454千円（前年同期比7.9%増）、営業利益は178,981千円（前年同期比12.9%減）、経常利益は180,481千円（前年同期比12.8%減）、四半期純利益は124,596千円（前年同期比12.5%減）となりました。また、営業利益率は11.1%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ199,514千円増加し、3,463,702千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加79,064千円、売上債権の増加45,992千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ185,850千円増加し、1,116,731千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少72,846千円があったものの、賞与引当金の増加108,688千円、預り金の増加69,328千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ13,664千円増加し、2,346,970千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加13,027千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ79,064千円増加し、2,129,997千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、197,892千円（前年同期比31,184千円減）となりました。これは主に、法人税等の支払額162,649千円があったものの、税引前四半期純利益180,481千円、賞与引当金の増加額108,688千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、16,250千円（前年同期比10,204千円減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出10,625千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、102,578千円（前年同期比18,956千円増）となりました。これは、配当金の支払額102,578千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月13日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,050,932	2,129,997
受取手形及び売掛金	764,636	810,628
仕掛品	1,786	3,888
原材料及び貯蔵品	3,036	3,494
その他	41,632	62,323
貸倒引当金	△4,500	△4,800
流動資産合計	2,857,524	3,005,531
固定資産		
有形固定資産	94,726	96,445
無形固定資産	65,102	71,188
投資その他の資産		
敷金及び保証金	69,897	72,179
その他	176,938	218,358
投資その他の資産合計	246,835	290,537
固定資産合計	406,664	458,171
資産合計	3,264,188	3,463,702
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	174,875	102,028
賞与引当金	112,921	221,609
その他	312,459	439,368
流動負債合計	600,255	763,006
固定負債		
退職給付引当金	330,626	353,725
固定負債合計	330,626	353,725
負債合計	930,881	1,116,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	1,923,258	1,936,286
自己株式	△698	△698
株主資本合計	2,329,167	2,342,195
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,139	4,775
評価・換算差額等合計	4,139	4,775
純資産合計	2,333,306	2,346,970
負債純資産合計	3,264,188	3,463,702

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2018年2月1日 至 2018年4月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2019年2月1日 至 2019年4月30日）
売上高	1,499,662	1,618,454
売上原価	924,456	1,005,376
売上総利益	575,205	613,078
販売費及び一般管理費	369,652	434,097
営業利益	205,552	178,981
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	31	43
受取手数料	124	132
研修教材料	726	763
その他	568	558
営業外収益合計	1,452	1,500
営業外費用		
支払利息	36	—
その他	—	0
営業外費用合計	36	0
経常利益	206,968	180,481
税引前四半期純利益	206,968	180,481
法人税、住民税及び事業税	104,998	95,450
法人税等調整額	△40,455	△39,565
法人税等合計	64,543	55,885
四半期純利益	142,425	124,596

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2018年2月1日 至 2018年4月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2019年2月1日 至 2019年4月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	206,968	180,481
減価償却費	3,643	6,345
貸倒引当金の増減額（△は減少）	400	300
賞与引当金の増減額（△は減少）	99,582	108,688
退職給付引当金の増減額（△は減少）	22,284	23,099
受取利息及び受取配当金	△32	△44
支払利息	36	—
未収入金の増減額（△は増加）	5,040	△1,111
売上債権の増減額（△は増加）	△67,002	△45,992
たな卸資産の増減額（△は増加）	△5,241	△2,559
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,256	7,003
未払金の増減額（△は減少）	34,762	16,151
その他	63,550	68,135
小計	365,247	360,497
利息及び配当金の受取額	32	44
利息の支払額	△36	—
法人税等の支払額	△136,166	△162,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,077	197,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,525	△10,625
無形固定資産の取得による支出	△23,767	△3,336
敷金及び保証金の差入による支出	△204	△2,615
敷金及び保証金の回収による収入	50	334
その他	△6	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,454	△16,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△195	—
配当金の支払額	△83,426	△102,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,621	△102,578
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	119,001	79,064
現金及び現金同等物の期首残高	1,683,375	2,050,932
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,802,377	2,129,997

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。